

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753  
 ルネサス エレクトロニクス株式会社  
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>  
 E-mail: [csc@renesas.com](mailto:csc@renesas.com)

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-V85-A002A/J	Rev.	第1版
題名	誤記訂正通知 V850ES/JG3-L (USB コントローラ内蔵製品) ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00		情報分類	技術情報	
適用製品	V850ES/JG3-L (USB コントローラ内蔵製品) μ PD70F3794, μ PD70F3795, μ PD70F3796, μ PD70F3843, μ PD70F3844	対象ロット等  全ロット	関連資料	V850ES/JG3-L (USB コントローラ内蔵製品) ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00 (R01UH0001JJ0200)	

V850ES/JG3-L (USB コントローラ内蔵製品) ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.2.00 (RH01UH0001JJ0200)において、下記訂正があります。

訂正後において、取り消し線部分（例：~~セパレート・バス~~）が削除、網掛け部分（例：**6本**）が訂正箇所となります。  
 本訂正内容については、次回ユーザーズマニュアル改版時に修正します。

## 【訂正内容】

### 1. p21 表 1-1

<訂正前>

品名	μ PD70F3794	μ PD70F3795	μ PD70F3796	μ PD70F3843	μ PD70F3844
外部バス・インタフェース	アドレス・バス：22本 アドレス・データ・バス：16本 セパレート・バス/マルチプレクス・バス・モード選択可能				

<訂正後>

品名	μ PD70F3794	μ PD70F3795	μ PD70F3796	μ PD70F3843	μ PD70F3844
外部バス・インタフェース	アドレス・バス： <b>6本</b> アドレス・データ・バス：16本 <del>セパレート・バス</del> マルチプレクス・バス・モード選択可能				

### 2. p22 1.2 特徴 メモリ空間

<訂正前>

- 外部バス・インタフェース  
マルチプレクス・バス・モード (セパレート・バス出力可能)

<訂正後>

- 外部バス・インタフェース  
マルチプレクス・バス・モード (~~セパレート・バス出力可能~~)

3. p125 4.3.7 (4)

<訂正前>

注意 セパレート・アドレス・バス出力 (A0-A15) を行う場合、PFC9、PFCE9レジスタを0000Hに設定後、PMC9レジスタをFFFFHに16ビット一括で設定してください。

<訂正後>

~~注意 セパレート・アドレス・バス出力 (A0-A15) を行う場合、PFC9、PFCE9レジスタを0000Hに設定後、PMC9レジスタをFFFFHに16ビット一括で設定してください。~~

4. p125 4.3.7 (5)

<訂正前>

注意 セパレート・アドレス・バス出力 (A0-A15) を行う場合、PFC9、PFCE9レジスタを0000Hに設定後、PMC9レジスタをFFFFHに16ビット一括で設定してください。

<訂正後>

~~注意 セパレート・アドレス・バス出力 (A0-A15) を行う場合、PFC9、PFCE9レジスタを0000Hに設定後、PMC9レジスタをFFFFHに16ビット一括で設定してください。~~

5. p182 5.1

<訂正前>

最小で3バス・サイクルのマルチプレクス・バスとセパレート・バス出力可能

<訂正後>

最小で3バス・サイクルのマルチプレクス・バスと~~セパレート・バス~~出力可能

6. p183 表 5-1

<訂正前>

バス制御信号	入出力	機能	兼用ポート	ポート・モード/兼用機能の切り替えを行うレジスタ
AD0-AD15	入出力	アドレス/データ・バス	PDL0-PDL15	PMCDL レジスタ
A0-A15	出力	アドレス・バス (セパレート出力として使用可能)	P90-P915	PMC9 レジスタ

<訂正後>

バス制御信号	入出力	機能	兼用ポート	ポート・モード/兼用機能の切り替えを行うレジスタ
AD0-AD15	入出力	アドレス/データ・バス	PDL0-PDL15	PMCDL レジスタ
<del>A0-A15</del>	<del>出力</del>	<del>アドレス・バス (セパレート出力として使用可能)</del>	<del>P90-P915</del>	<del>PMC9 レジスタ</del>

7. p183 表 5-2

<訂正前>

バス制御端子	マルチプレクス・バス・モード			
	内蔵 ROM/RAM	周辺 I/O	USB ファンクション領域	内蔵拡張 RAM 領域 <sup>注</sup>
アドレス/データ・バス (AD15-AD0)	不定	不定	不定	不定
アドレス・バス (A21-A16)	ロウ・レベル	不定	不定	不定
アドレス・バス (A15-A0)	不定	不定	不定	不定
制御信号	インアクティブ	インアクティブ	インアクティブ	インアクティブ

<訂正後>

バス制御端子	マルチプレクス・バス・モード			
	内蔵 ROM/RAM	周辺 I/O	USB ファンクション領域	内蔵拡張 RAM 領域 <sup>注</sup>
アドレス/データ・バス (AD15-AD0)	不定	不定	不定	不定
アドレス・バス (A21-A16)	ロウ・レベル	不定	不定	不定
<del>アドレス・バス (A15-A0)</del>	<del>不定</del>	<del>不定</del>	<del>不定</del>	<del>不定</del>
制御信号	インアクティブ	インアクティブ	インアクティブ	インアクティブ

8. p202 5.9

<訂正前>

次に代表的なバス・タイミングを示します。  
セパレート・バスを使用する場合は、マルチプレクス・バス・モードのタイミングを参照してください。

<訂正後>

次に代表的なバス・タイミングを示します。  
~~セパレート・バスを使用する場合は、マルチプレクス・バス・モードのタイミングを参照してください。~~

9. p202 図 5-4

<訂正前>

注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。

<訂正後>

~~注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。~~

10. p203 図 5-5

<訂正前>

注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。

<訂正後>

~~注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。~~

## 11. p204 図 5-6

&lt;訂正前&gt;

注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。

&lt;訂正後&gt;

~~注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。~~

## 12. p204 図 5-7

&lt;訂正前&gt;

注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。

&lt;訂正後&gt;

~~注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。~~

## 13. p205 図 5-8

&lt;訂正前&gt;

- 注 1. BCC レジスタの設定に依存しないアイドル・ステート (TI) です。  
2. セパレート出力として使用時は A21-A0 です。

&lt;訂正後&gt;

- 注 1. BCC レジスタの設定に依存しないアイドル・ステート (TI) です。  
~~2. セパレート出力として使用時は A21-A0 です。~~

## 14. p205 図 5-9

&lt;訂正前&gt;

注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。

&lt;訂正後&gt;

~~注 セパレート出力として使用時は A21-A0 です。~~

## 15. p1164 33.7.3

&lt;訂正前&gt;

使用のアクセス方式 (CLKOUT非同期とCLKOUT同期) どちらか一方のみ数値を満たしてください。どちらも満たす必要はありません。セパレート・バスを使用する場合も、マルチプレクス・バス・モードの数値を参照してください。

&lt;訂正後&gt;

使用のアクセス方式 (CLKOUT非同期とCLKOUT同期) どちらか一方のみ数値を満たしてください。どちらも満たす必要はありません。~~セパレート・バスを使用する場合も、マルチプレクス・バス・モードの数値を参照してください。~~

16. p1165 33.7.3 (1) (a) リード・サイクル(CLKOUT 非同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

17. p1166 33.7.3 (1) (a) ライト・サイクル(CLKOUT 非同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

18. p1167 33.7.3 (1) (b) リード・サイクル(CLKOUT 同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

19. p1168 33.7.3 (1) (b) ライト・サイクル(CLKOUT 同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

20. p1197 34.7.3

<訂正前>

使用のアクセス方式 (CLKOUT非同期とCLKOUT同期) どちらか一方のみ数値を満たしてください。どちらも満たす必要はありません。セパレート・バスを使用する場合も、マルチプレクス・バス・モードの数値を参照してください。

<訂正後>

使用のアクセス方式 (CLKOUT非同期とCLKOUT同期) どちらか一方のみ数値を満たしてください。どちらも満たす必要はありません。~~セパレート・バスを使用する場合も、マルチプレクス・バス・モードの数値を参照してください。~~

21. p1198 34.7.3 (1) (a) リード・サイクル(CLKOUT 非同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

22. p1199 34.7.3 (1) (a) ライト・サイクル(CLKOUT 非同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

23. p1200 34.7.3 (1) (b) リード・サイクル(CLKOUT 同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~

24. p1201 34.7.3 (1) (b) ライト・サイクル(CLKOUT 同期) : マルチプレクス・バス・モード時

<訂正前>

注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。

<訂正後>

~~注 セパレート・バスとして使用する場合は A0-A21 です。~~